

# みやぎのボランティア 市民活動情報誌

2016  
vol.229  
毎月1日発行

6月号

# 杜の伝言板 ゆるるる 月刊



- 患者に寄り添う「春風の家」  
女性患者のための『かつらdeサポート』 春風の家
- 熊本地震 支援活動報告 菅野 芳春(一般社団法人ワタママスマイル)
- 今年は、どんな出会いが待っている? NPOで高校生の夏ボラ体験2016

みやぎNPOプラザからのお知らせ

レストラン新運営団体 一般社団法人ぶれいん・ゆに〜くす ~未来を創り出すレストラン~

杜の伝言板ゆるる  
ホームページ



# 患者に寄り添う「春風の家」

## 女性患者のための 『かつらdeサポート』

がんは、日本人の死亡原因の第一位として、昭和五十六年に脳血管疾患を抜いて以降、トップを走っています。厚生労働省の統計（平成二十六年人口動態統計）より、がんの死亡者数は三六八、一〇三人。全死亡者数の三割を占めます。現在のがんの治療法は、主にがんの病巣を切除する「手術療法」、放射線を照射し、がん細胞を死滅させる「放射線療法」、抗がん剤によつてがん細胞を死滅させたり、増殖を抑える「化学（薬物）療法」です。抗がん剤を使用する場合、髪の毛が抜けてしまう副作用を経験する方は多く、投与後およそ二〜三週間後にその兆候があります。薬の影響は一時的なもので、人によって差はありますが、治療後一カ月程度で生え始め、多くは半年〜一年程度で元に戻ります。

女性にとつて脱毛は深刻な問題です。誰にも知られたくない、相談できないと壁を作ってしまう、情報を得にくい実態もあります。

現代はインターネットを通じて、通信販売などでも医療用のかつらを手にすることができますが、既製品でも一万〜十万円、セミオーダーでは五万〜三十万円、フルオーダーでは三十万〜八十万円にもおよび、人毛、人工毛、混合毛でも

値段、使用感が変わってきます。治療だけでも費用がかさむため、一時的なケアのために、多額の資金をつぎこむことは難しい、という悩みに応えてくれるのが、かつらの貸し出しサービスです。

### ●●● かつらdeサポート ●●●

宮城県では、東北大学病院や石巻赤十字病院などにある「がんサロン」でも、かつら情報を得られませんが、より患者の気持ちに寄り添うことを大切にしながら、かつらの貸し出しを行っているのが「春風の家」の『かつらdeサポート』です。

抗がん剤治療や病気で脱毛された方、頭部の手術を受けた女性の患者を対象にかつらの貸し出しを行っています。

かつらは、市民から提供されたものと、春風の家の後援会費で



▶貸し出し用のかつら

購入されたもので、丁寧に洗浄された清潔なものを、六カ月で五〇〇円（税込）と、とても良心的な価格で借りることが出来ます。（頭とかつらを固定させる特殊なネットは別途購入。二、一〇〇円（税込））

### ●●● ホスピス設置を願う会 ●●●

「春風の家」の前身となるのが「ホスピス設置を願う会」で、平成5年に、仙台市宮城野区東仙台にある、光ヶ丘スベルマン病院に、ホスピス（※）の設置を要請するた

め誕生した市民グループです。当時、会を始めたいきっかけは「光ヶ丘スベルマン病院にホスピスがあつたらいいのに」というひらめきからという「春風の家」代表の小野敬子さん。紆余曲折がありながらも、誠実な気持ちで認められ、その五年後に、宮城県初のホスピス病棟が、光ヶ丘スベルマン病院に設置されました。

※ホスピス：終末期の患者が自らの意思と選択に基づき行われるケア。病気を治すための治療でなく、心身の緩和を積極的に行ない、患者が最後まで自分らしく生きるサポートをする治療。

### ●●● リュックサッククラブ ●●●

平成十二年に始めた患者同士の

集いの会「リュックサッククラブ」も、「春風の家」の活動のひとつです。毎月一回、仙台市青葉区にあるカトリック元寺小路教会で開かれ、知識・経験豊かな看護師さんの協力も得ながら、十五年続いています。

「人生は山登りのようなもの。皆リュックサックの中に病気や悩みなどを背負って生きている。それを皆で分かち合うことで、そのリュックの中が整理され、背負いやすくなり、歩きやすくなる」小野さんの、会に託した想いがその名前から伝わります。

「リュックサッククラブ」に通う患者達の話の中で、「抗がん剤治療のためかつらを購入しても、治療後は必要なくなる」、「かつらが欲しいと思っても、治療費の負担を思うと買えない」など、かつらに対して不便を訴える声が聞こえてきました。

そこから「かつらの貸し出し」という発想が生まれ、共感を呼びます。

### ●●● 春風サロン開設 ●●●

「春風の家」の良き理解者の厚意により、仙台市青葉区二日町のマンションの一室を借り、平成十七年、ついにかつらの貸し出しサー

▲「春風サロン」で憩う皆さん



ビスをスタートしました。新聞で医療用のかつらを募集すると、部屋を埋めるほど沢山のかつらが届きました。感謝の気持ちとともに、皆さんの意識の高さに驚いたとい

います。かつらを借りに来る人、返却に来る人が、おしゃべりしながら交流できる場を作ろうという願いを叶え、平成二十七年五月には、「春風サロン」を開設。毎週火曜日にスタッフ六名が交代で運営しています。利用者は、近くに立地する東北大学病院から紹介を受けた方や、「リュックサッククラブ」のつながりで訪れる方が多く、相談を受けたり、情報を提供したり、患者の気持ちに配慮のある美容院の紹介も行っています。

### ●●● 「一人じゃない」を伝えたい ●●●

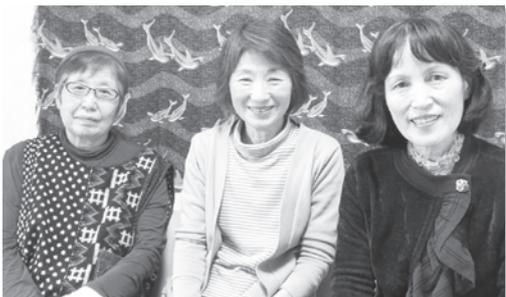
「病気を抱えると落ち込んだり、どうしてもマイナスに考えしまいがちです。サロンで楽しく話をしている時だけでも、病気のことを忘れてもらいたい」という小野さんは、病気でなくても気軽に立ち寄れる場所になればいい、とサロンへの想いを語ります。

毎週通っている利用者は「家にずっといると、色々考えてしまい、気がめいってしまうこともある。ここにきて皆と話すことで、気持ち

ちが和み元気をもらえる。居心地の良い場所です」と笑顔で話します。

『かつらdeサポート』やサロンの利用者から「こういう場所があったよかったです」と感謝の言葉をいただく時、かつらを利用している人が、もう

必要でなくなると笑顔で帰られる時、今までやってきて本当によかったと思うといいま



▶「春風の家」代表小野さん(中央)

「生きていくことは大変です。それでも一人ではないことを忘れないでほしい。同じ症状や想いを抱えている人がいること、健康だつて悩んでいる人がいること、そして話を聞いてくれる人がいることを知ってもらえる場所になれば嬉しい」勇気を出して外に一歩踏み出すことで、このような出会いやつながりが生まれます。「今のスタイルを維持しながら、患者さんに寄り添うサロンを続けていきたい」と小野さんは優しく微笑

みます。患者の声に耳を傾け、その場の状況に合わせた「春風の家」の柔軟なスタイルが、多くの利用者や医療関係者から支持されています。

**春風の家**  
 [事務局] TEL/FAX : 022-229-3389

- かつらdeサポート(かつらの貸し出し)  
毎週火曜日10:00~16:00
- 春風サロン  
毎週火曜日13:30~16:00  
参加費：無料  
対象：患者さんおよびご家族  
場所：仙台市青葉区二日町13-26ネオハイツ勾当台806  
TEL/FAX : 022-265-3580(火曜日のみ)
- リュックサッククラブ(患者同士の集い)  
毎月第4火曜日10:00~12:00  
参加費：茶菓子代として200円  
場所：カトリック元寺小路教会(仙台市青葉区本町1-2-12)

# 熊本地震 支援活動報告



菅野 芳春

一般社団法人ワタママスマイル 代表理事

四月十四日および十六日に震度七を記録した熊本地震は死者行方不明者が五十名、被害家屋が熊本県内七万棟という甚大な地震被害を及ぼしました。私は東日本大震災直後からボランティアとして石巻市に入り、指定避難所での運営業務や炊き出しなどの活動を約半年間行った経験があり、その後も石巻市で復興支援活動を続けています。

このたびの熊本地震においても東北での経験を生かした活動ができるのではないかの思いから現地での被災状況や避難所運営、NPO等

による支援状況などの調査を中心として現地に入りました。活動した期間は五月三〜五日の三日間と連休のご真ん中ということもあり、ボランティアや支援団体の数も非常に多い時期でした。



▶熊本地震被害家屋(益城町)

## ●●● 現地の避難所の状況 ●●●

初めの二日間は益城町に入り、主要な避難所を六カ所回って避難状況や避難所の運営状況を確認しました。益城町では保健福祉センターや広安小学校、総合体育館などの公共施設が避難所として活用されていました。耐震性が確保された施設が少ないこともあり、避難所はどこも避難者で溢れていました。特に保健福祉センターはトイレの横の軒下(外)に雨風除けのブルーシートを張っただけのところは十組くらいが避難していました。

訪問初日の五月三日は特に風雨が強く、ブルーシートから雨風が直接避難者の寝床に入り込むという有り様で、避難環境は悪いと言わざるを得ない状況でした。また、どの避難所も通路まで避難者でいっぱい、通路やエントランスまで避難者で埋め尽くされており、避難経路はまったく確保されておらず、安全への配慮もなされていない状況でした。

その一方、どこの避難所を尋ねても現在は「物資やボランティアの人数は足りている」という返答でした。しかし、避難所の実態をよく見てみると、物資は外のテ



▶避難所(益城町総合体育館)

トに山積みになっていて、まったく管理されていなかったり、トイレなどの定期的な清掃を行うボランティアもおらず衛生環境がよくなかったり、何よりも避難者の実態が掴めていないようで、毎日避難者を数えることが日課という状況でした。やはり、避難者の多くは「安心して眠れる場所がほしい」と訴えていました。

避難所の運営は保健福祉センターや総合体育館では町の職員が中心に運営していました。東日本の時と異なるのは避難所の司令塔である本部機能が弱いように感じました。特にどこも強いリーダーが不在のようで、応援職員はいるものの人数も足りていない、役割分担が不明確で機能的に活動できていないなど避難所運営をどのように行えばよいのかという十分な知識がないまま手探りで運営して

いるという状況のようでした。この辺は東日本の経験者がサポートすべきかと思えます。

三日目に訪問した南阿蘇村は従来までの現地への交通経路が途絶えたことからボランティアの数も少なく、県外からのボランティア受け入れをしているにも関わらず不足している状況でした。全避難者の半数(約二八〇人)が南阿蘇中学校体育館に避難していることから支援団体が集中しており、特に日赤の医療チームが常駐し二十四時間体制で医療支援に従事しています。また、避難所内も避難者が溢れることもなく、体育館内で十分なスペースを確保することができ、運営も比較的スムーズで機能的に行われていました。すでに子どもたちの「こころのケア」も実施されており、成果が出ているとのこと。

### ●●●●● 支援団体(NPO等)の 活動について

この震災から支援団体の取りまとめ役としてJVODA(全国災害ボランティア支援団体ネットワーク)が活動しています。JVODAはジャパンプラットフォームや日本NPOセンターなどが参加

している組織で東日本大震災後に結成されました。主に日本国内の大規模災害時に政府や行政と民間支援団体との連絡調整や情報の一元化を図り、被災者支援活動を円滑に行うためのネットワーク組織です。

熊本地震においては発災直後から現地にコーディネーターが常駐し、毎晩十九時から支援団体や行政との連絡会「火の国会議」を開催しています。この会議にはこれまでのべ一四〇団体が参加し、十二の活動分野(炊き出し、物資配布など)で毎晩分科会を開催して情報交換や支援調整などを行っています。東日本の「石巻モデル」に近い形のもので熊本県レベルで実施しています。各支援団体は団体の特長を生かしながら支援活動を実施しており、東北で活動を行っている団体も多数熊本



▶熊本地震「火の国会議」

に入り、活動を行っています。

### ●●●●● 東日本大震災との違い

熊本地震は東日本大震災のような津波災害(水害)ではなく地震災害のために、地域別ではなく個別に被害状況が異なっていることです。東日本の場合には同じ地域であればほぼ一様な被害状況にありましたが、同じ地域であっても家屋によって倒壊している家もあればほとんど無傷に近い家もあり、被害は広域ですがまだら模様となっています。また、余震の回数が非常に多く(千回以上)、夜に家で眠れない、心理的不安によって家に住めない人が多く、車中泊が極めて多くなっています。そのため被災者の実態が掴みづらい状況です。

### ●●●●● 支援活動における 今後の課題と役割

現在、各避難所は集約され、環境も改善されつつあるものの、避難が長期化することから避難所の改善が必要と思われます。そこで、避難所運営においてはその経験とノウハウを持つている東日本のとくに避難所運営に携わった当事者

がノウハウを伝授するために現地の支援に入るべきと考えます。特に、福祉避難所は改善すべきところが多く、喫緊に対応が必要です。

現在の一番の課題は住居(仮設住宅等)の早期確保です。これから梅雨の時期に入るとテントや車中泊では厳しく、健康被害のリスクが高くなります。また、東日本と同じように避難所から仮設住宅に移ると孤立や孤独死の問題が発生すると予想され、東日本と同じような課題に直面すると予想されます。

私たちにできる支援としては、まず個人ボランティアとして参加すること。今後は仮設住宅への引越しボランティアや介護系の専門ボランティアや見守り支援のニーズ高まると予想されます。また、農業の生業支援などのボランティアも必要となってきます。東日本と同じようにボランティア等の活動では被災者との信頼関係の構築が大切です。その意味では関係性を築いている団体と共に活動することが効果的かと思えます。また、東日本で活動している支援団体がそれぞれの特長を生かし協働して「チームみやぎ」のような形での支援活動を行っていきたいと思います。

# 今年は、どんな出会いが待っている？

## NPOで高校生の夏ボラ体験2016

平成二十三年に発生した東日本大震災では、全国から駆け付けた多くのボランティアが活躍しました。

子どもの遊び場や傾聴、見守り支援、お年寄りの移動サービス、復興へのまちづくりなど地域に寄り添った活動を継続し、今では、地域にとって欠かすことができない存在になっています。

今年五月十日現在の宮城県内で活動するNPO法人数は、八〇八団体。震災発生前の平成二十三年二月から比べると、二二八もの団体がNPO法人として認証されています。

NPOやボランティアとして活動する団体や人も増え、新聞・テレビでも取り上げられるようになり、以前よりもNPOやボランティアが身近なものになっています。

今でこそ、NPOという文字を見たことがあるという人が多くなっていますが、「NPOで高校生の夏ボラ体験(以下、夏ボラ)」が始まった当時は、まだまだ新聞にNPOの文字が掲載されることはまれで、ボランティアに対する理解も、そしてボランティアとして活動に参加するということも多くなりませんでした。

### ●●● ボランティアって？

それを踏まえ、杜の伝言板ゆるる(以下、ゆるる)は県内の高校生を対象に、NPOやボランティアに出会う場をつくり、体験することでNPOは自分も参加できる、身近な存在なんだ、と気づき、将来地域の活動に参加するきっかけとなるよう、平成十五年、宮城県仙台市を中心に「NPOで高校生の夏ボラ体験(以下、夏ボラ)」は、始まりました。

今年で十四回目を迎え、昨年までの十三年間で体験した高校生は延べ一、六四二名となりました。一回目に参加した高校三年生は、三十歳になっているということですね。

### ●●● 活動に参加しよう

NPOやボランティアを知るには、活動に参加するのが一番。

一般的にボランティアというと、障がい者やお年寄りのサポートなどの福祉分野をイメージする向きもありますが、ゆるるは高校生の受入先として、いろいろな分野の団体の協力を得て、多様なプログラムを作っています。受入団体は、国際交流のほか、環境保全、子ども支援、障がい児・者やお年寄りのサポートといった、多様な分野で活動する団体です。

たとえ活動分野が同じだからといって、実際に体験する活動は様々です。お年寄りのお話相手、障がいを持った子どもとの遊び、幼児や赤ちゃんとお話する託児、食



▶参加者数の推移



▶昨年度の体験の様子

事作りや高齢者にお弁当を届ける活動など、多様です。

ぜひ、高校生自身が関心がある、体験したい！と思う団体を選んでください。

### ●●●今年、どんな夏ボラに？●●●

毎年一五〇名の定員に対し、例年定員を超える二〇〇名〜二五〇名の申込みがあります。

夏ボラは、高校生には体験を通して、「学校では出会えない人・団体とコミュニケーションを取って、これまで知らなかったことに気づき、興味を持ってほしい」という想いから、受入団体と、しっかり顔の見える関係性を作ってもらおうよう、一つの体験日程で四人まで、という人数を制限して体験先のマッチングを行います。

顔の見える関係性を重視することで、体験ができない高校生がいることも事実です。

そこで、ゆるるだけでなく高校生の受入に協力いただいている受入団体の皆さんは開催プログラムのある方についてどのように感じているか、ご意見を聞くため今年四月、受入団体の皆さんと意見交換の場を設けました。

そこで出た意見は、「ゆとり教

◀体験前には受入団体と高校生の顔合わせをしっかりと行います



育からの方針変化によって、最近高校生の活動への参加が減った、「課外授業や、実習が夏休み期間に入り、高校生も忙しい」といったボランティアの参加が減少傾向にある声があった一方、「体験後、その後大学生になってからも引き続きボランティアとして参加している」、「体験したことで、進路が定まった」という体験した高校生からの嬉しい声も届いています。

### ●●●体験日数も選べる●●●

夏ボラ第一回目のボランティアの体験期間は一日でした。しかし、

「せっかく高校生と出会う場なのに、一日だけでは、団体の活動も十分に伝えられない」、「高校生とNPOメンバーとの交流や振り返りの時間が取れない！」と受入団体からの声を受け、平成十八年から二日あるいは三日間の体験期間に変更。その後、昨年までは三日間のプログラムを基本として実施してきました。

今年、「はじめは障がいのある子ども達と、どのように接していいのか分からず、戸惑いました。が、だんだんコミュニケーションを取れるようになり、時間があつという間に感じました」、「やっと余裕を持って会話ができて、おもしろくなってきたのが三日目だったので、そこで終わってしまうのが悲しかった」という高校生の体験談や、最近耳にするインターンシップの受入れなどを考慮して、体験期間を延ばしました。

より多くの高校生に体験してもらうにはどうしたらいいか……。一日体験プログラムを復活させる案も出しましたが、受入団体を知り、理解するにはやはり最低二日は必要だろう、という合意のもと、今年基本的なプログラムは変更せず、二日でも対応可能な体験を作れる団体があれば良しとし、三日

以上受入可能な団体については、最大六日まで受入を可能とすることにしました。

### ●●●企業や学校の協賛で●●●

このプログラムの開催には二〇〇万円を超える経費が掛かります。私達ゆるるの資金だけの開催は難しく、これまで様々な団体からの助成金を得て実施してきました。特に力を得ているのは、平成二十年から、かほく「1008」クラブが共催となったことです。同クラブは、地元新聞社「河北新報」を中心とする河北新報グループ十二社で構成する社会貢献団体です。

また、九年前から協賛をいただいている東北労働金庫のほか、今年あらたに、個別教室・家庭教師のアップルと、学校法人東北文化学園大学からも「これからを担う高校生のために」と、共感・賛同を得て、協賛していただくことになりました。多くの企業や学校と協働して今年も夏ボラがスタートします。

◎NPOで高校生の夏ボラ体験に関する問合せは、認定NPO法人杜の伝言板ゆるるまで  
※連絡先は、裏表紙をご覧ください。

このページは、みやぎNPOプラザからのお知らせです。

# 未来を創り出すレストラン

みやぎNPOプラザ(以下プラザ)には、NPOのコミュニティ・ビジネスの実践を目的とした貸しレストランスペースがあります。

今年三月から新たに一般社団法人ぶれいん・ゆに〜くすがこの場所を運営しています。

## 感謝の気持ちで成長

ぶれいん・ゆに〜くすは「自閉症のある人たちが生きやすい社会は、すべての人が生きやすい社会の実現に繋がる」ことを信念に、自閉症のある方の放課後等デイサービスや就労移行支援等を行っている団体です。

プラザのレストランスペースを活用したレストラン「シャーレみやぎ」は、準備期間を経て「世界自閉症啓発デー」である四月二日に正式オープンしました。

レストランの名前の「シャーレ」とは「培養皿」の事で、当事者が社会へ出る前の、種をまいて育てるステージであることを意味しています。レストランという場で就労移行支援をする理由について代表理事の伊藤あづささんは「自閉症を持つ人は感謝されることが少なく自己肯定感を持ちづらいので、常に

生きづらさを感じている。人は美味しいものを食べたときに幸せと感じるもの。食事を提供しておいしかったよ、ありがとうとほめてもらい喜ばれることで、当事者は自己肯定できる場を持てる」と話します。

また自閉症の人の多くは「段取り」が苦手なため、「トレーニングで下準備から盛り付け、洗い物に掃除やメニュー書きといった経験を積むことで、先を見越して行動する力をつけていきます。

## たっぷり野菜でみんなを元気に

「からだ想い」がコンセプトの野菜たっぷりこだわった日替わりランチは、既製品を使わない完全手作りの料理です。利用した方からは、

ゆったり落ち着いた空間で、色とりどりの副菜がつくランチを仲間とお喋りも弾むと好評です。



▶ 明るく開放的な店内で食事をする時間もくつろげます



▶ からだ想いの「日替わりランチ

スタツフは「リピーターのお客様も増えてきて嬉しい。もっと地域の方にファンになってもらえよう頑張りたい」と張り切っています。レストランスペースの貸し出しは最長三年の期限付きですが、ゆくゆくは子ども食堂や子ども向けの料理教室も開催したいと伊藤さん。「プラザを活用し、「食」を通じて、生きづらさを抱えた人も地域の人も、皆の心と体を元気にする市民活動をしていきたい」と意気込みを語ってくれました。

シャーレみやぎの  
(運営団体: 一般社団法人ぶれいん・ゆに〜くす)  
●TEL: 080-6000-1211  
●URL: <http://brainuniques.com/>

## プラザのNPO向け講座・相談

お申込みはコチラから

支援を呼びこむNPOになるための共感戦略講座 6/28(火) 14:00~16:00

認定取得への第一歩! 認定NPO法人講座 7/27(水) 14:00~16:00

法律相談 7/7(木) 13:00~17:00

会計・税務相談 7/28(木) 13:00~17:00

## みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
(指定管理者: 認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる)  
☎ 022-256-0505 ☎ 022-256-0533  
✉ [npo@miyagi-npo.gr.jp](mailto:npo@miyagi-npo.gr.jp)

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。

## みやぎNPO情報ネット

●TEL/FAX: 022-256-0511  
●E-mail: [info@miyagi-npo.gr.jp](mailto:info@miyagi-npo.gr.jp)  
●<http://www.miyagi-npo.gr.jp/>

## 平成28年度下期助成支援事業

- 助成対象：①文化団体等支援事業：文化団体等が宮城県内外で実施する文化芸術活動事業  
②東日本大震災被災備品整備支援事業：震災により被災し、破損又は紛失した郷土芸能器具の購入や修繕を支援する事業  
※その他文化事業に関する助成は、下記URL参照
- 対象団体：宮城県内に住所又は活動の本拠を有する、文化芸術活動を主たる目的とする団体又は個人  
※本助成を受けられるのは連続しているかどうかを問わず5回まで
- 助成金額：①文化芸術活動事業：自己負担額が20万円以上のもので、10万円を限度とする。  
出版事業：印刷製本費に係る自己負担額が20万円以上のもので、10万円を限度とする。  
②自己負担額に応じ、上限100万円
- 応募締切：6月15日(水)
- 連絡先：公益財団法人宮城県文化振興財団 企画事業課  
TEL：022-225-8641  
URL：<http://miyagi-hall.jp/foundation/support>

## 在宅で高齢者を介護する家族の交流および研修資金助成 「研修会資金助成」

- 助成対象：在宅で認知症等の高齢者を介護する家族の支援(介護手法、介護保険制度等の習得・習熟等)を目的とした研修会・勉強会・シンポジウム等
- 対象団体：北海道、東北地区、関東地区に所在する活動実績1年以上の在宅で高齢者を介護する家族の会(法人格の有無不問)、在宅で高齢者を介護する家族等を支援するNPO法人
- 助成金額：1団体あたり上限15万円
- 応募締切：6月15日(水)消印有効
- 連絡先：公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団事務局  
TEL：03-3349-9570  
URL：<http://sjnkwf.org/jyosei/kenkyukaisikin.html>

## トヨタ環境活動助成プログラム2016年度国内プロジェクト支援

- 助成対象：日本国内の環境課題の解決に取り組む人材育成や、実践的に環境課題解決に資するプロジェクト(絶滅危惧種・希少種の保護、森林保全や再生のための植林活動など)  
※海外プロジェクト支援、国内小規模プロジェクト支援については、URL参照
- 対象団体：日本国内在住の民間非営利団体(NPO、NGO、公益法人および法人格を持たない任意団体やグループ)
- 助成金額：1件あたり上限300万円
- 応募締切：6月17日(金)必着
- 連絡先：トヨタ環境活動助成プログラム事務局  
E-mail：[tmc-ecogrant@g500.jp](mailto:tmc-ecogrant@g500.jp)  
URL：[http://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/environment/blessings\\_of\\_nature/ecogrant/](http://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/environment/blessings_of_nature/ecogrant/)

## ファイザープログラム 第16回新規助成

- 助成対象：中堅世代(主に30～50代)の人々が、生き生きと充実

した社会生活を実現するために、心とからだのヘルスケアに関する課題に取り組む市民活動・市民研究

- 対象団体：日本国内に活動拠点があり、原則として2年以上の活動・研究実績を持つ民間の非営利団体(法人格の有無不問)
- 助成金額：1件あたり上限300万円
- 応募締切：6月17日(金)必着
- 連絡先：NPO法人市民社会創造ファンド  
(ファイザープログラム事務局)  
TEL：03-5623-5055  
(祝祭日をのぞく月～金10:00～17:00)  
URL：[http://www.pfizer.co.jp/pfizer/company/philanthropy/pfizer\\_program/announce/](http://www.pfizer.co.jp/pfizer/company/philanthropy/pfizer_program/announce/)

## NPO法人に対する特別助成事業

- 助成対象：障がい児・者福祉の増進を目的として運営されているNPO法人の諸事業
- 対象団体：原則として設立後5年以上経過している法人で現在、都道府県または区市町村から2件以上の業務を受託していること
- 助成金額：1法人あたり上限500万円
- 応募締切：6月30日(木)必着
- 連絡先：社会福祉法人清水基金 事務局  
TEL：03-3273-3503  
URL：<http://www1a.biglobe.ne.jp/s-kikin/npoyoukou.html>

## 『しんきんの絆』復興応援プロジェクト 第2期 第4回助成

- 助成対象：岩手県・宮城県・福島県のいずれかの県において、「地域の絆」を繋ぐ草の根の日常生活の再建と地域コミュニティ・文化の再生活動
- 対象団体：上記3県のいずれかに活動拠点を置き、1年以上の活動実績を有する、民間の非営利組織(法人格の有無、種類不問)
- 助成金額：Aコース・Bコースあわせて15件程度(総額4,000万円台)
- 応募締切：7月6日(水)必着
- 連絡先：認定NPO法人日本NPOセンター  
『しんきんの絆』復興応援プロジェクト事務局  
TEL：03-3510-0855(担当：千代木)  
URL：<http://www.jnpoc.ne.jp/?tag=311jisin-fund-shinkin>

## 待機児童対策・保育所等助成事業

- 助成対象：保育の質を高めるために独自に実施する保育計画にかかる備品等の購入
- 対象団体：宮城県、岩手県をはじめとした待機児童数が約100人以上の都道府県および当財団が指定する都道府県(対象地域詳細は、下記URL参照)にあり、前年4月から当年4月までに開園した認可保育所、小規模保育施設、地方単独保育施設および認定こども園
- 助成金額：定員30人未満の施設は上限50万円  
その他施設は上限100万円
- 応募締切：7月25日(月)消印有効
- 連絡先：一般財団法人第一生命財団  
TEL：03-3239-2312  
URL：<http://group.dai-ichi-life.co.jp/dai-ichi-life-foundation/jyosei>

- 託 児：対象：6ヶ月以上小学1年生まで  
※障がいのあるお子さんや上のお子さんについてもご相談ください。  
利用料：300円(お子さん1人1回につき)  
託児締切：6月10日(金) ※先着順
- 主 催：公益財団法人せんだい男女共同参画財団
- 連絡先：仙台市男女共同参画推進センター  
エル・パーク仙台 管理事業課  
TEL：022-268-8300 FAX：022-268-8304  
URL：http://www.sendai-l.jp/cgi-local/event\_t/view.cgi?ARTICLE=on&B\_NO=CAT01&NO=817

## 6/29 ゆったり健康フェスタ!

今年「健康」をテーマとした講座を中心に開催します! 「楽しんで!」「ためになって!」「楽しい!」をキーワードに、体操、脳トレ、健康講話などのお楽しみ企画で、錆びない頭と身体を作り健康寿命を延ばしましょう!

- 日 時：6月29日(水) 9:45~13:30
- 場 所：宮城野区中央市民センター 体育館  
(仙台市宮城野区五輪2-12-70)
- 持ち物：おにぎりなどの軽食
- 対 象：おおむね50代以上の方
- 定 員：50名(先着)
- 参加費：200円 ※食育講話材料費
- 申込方法：参加費を添えて市民センター窓口へ。チラシに申込用紙有。※チラシPDFは下記連絡先のURL参照
- 主 催：公益財団法人仙台ひと・まち交流財団 宮城野区中央市民センター  
NPO法人アミューズおひさま
- 連絡先：宮城野区中央市民センター  
TEL：022-791-7015  
URL：http://www.sendai-shiminceneter.jp/miyagino/miyaginochuou/kouza/index.html

## 7/1 はじめてのシニア活動講座 ~あなたのチカラを地域に生かすためのお手伝い~

シニア活動をはじめるにあたって、アイデアの整理や活動の基本を学びます。

- 日 時：7月1日(金) 13:30~15:00
- 場 所：旧勤労青少年ホーム2階 第2会議室
- 講 師：太田 貴氏(NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター、岩沼市市民活動サポートセンター専門相談員)
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで申込み
- 申込締切：6月24日(金)

- 主 催：岩沼市市民活動サポートセンター
- 連絡先：〒989-2433 岩沼市桜2-8-30  
TEL：0223-35-7205 FAX：0223-35-7265  
E-mail：iwasapo@dream.ocn.ne.jp  
URL：http://www.city.iwanuma.miyagi.jp/kurasi/matidukuri/saposen2.html

## 7/2 第13回さい帯血バンクサポート宮城 親と子のふれあいコンサート

親子で楽しめるクラシックの名曲がいっぱい。未就学児も入場できます!

- 日 時：7月2日(土) 14:00~
- 場 所：イズミティ21(仙台市泉文化創造センター) 小ホール
- 入 場 料：全席自由 シングル2,000円(当日2,500円)、ペア3,000円(前売のみ)
- チケット取扱：藤崎、ヤマハミュージッククリティリング仙台店、カワイミュージックショップ仙台、横田や、こどものほんのみせポラン
- 主 催：NPO法人さい帯血バンクサポート宮城
- 連絡先：〒981-3206 仙台市泉区明通2-6-1  
TEL：022-342-7425 FAX：022-342-7425  
E-mail：miyagicb@gmail.com  
URL：http://www.k5.dion.ne.jp/~miyagicb/

## 7/2 届く!伝わる!デザインレシビ 新デザイン講座

想いを伝える印刷物デザインのレイアウト術を学びながら、視覚にハンディーをもつ人にも配慮したユニバーサルデザインについて考えていく講座を開催します。

- 日 時：7月2日(土) 13:30~16:30
- 場 所：せんだいメディアテーク 7階会議室b  
(仙台市青葉区春日町2-1)
- 内 容：デザイン・レイアウト講座+今考えるユニバーサルデザイン
- 定 員：10名(先着順)
- 参加費：2,000円(当日会場にてお支払いください)
- 申込方法：申込専用メールフォームから申込み  
(http://mediadesign.jp/kouza/) または、TEL・E-mailで、氏名・TEL・E-mailをお知らせください。
- 主 催：一般社団法人メディアデザイン
- 連絡先：担当：千葉 TEL：090-3049-0613  
E-mail：kouza@mediadesign.jp  
URL：http://mediadesign.jp/

## 情報をお待ちしています

- 申込方法：問合せ先を明記の上、FAX、e-mail、郵送にてお寄せ下さい。 **掲載は無料です!**
- 締切：毎月15日(翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 紙面の都合で掲載できない場合があります。○お問合せは事務局まで。  
※申込みいただいた情報は「みやぎNPOネット」にも提供いたします。

認定NPO法人杜の伝言板ゆるる  
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6  
TEL：022-791-9323 FAX：022-791-9327  
e-mail：npo@yururu.com

## みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイト 「みやぎNPO情報ネット」

<http://www/miyagi-npo.gr.jp>



NPO法人杜の伝言板ゆるるが宮城県と協働で運用する、みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。ボランティアやスタッフの募集、講座・イベントのお知らせ、助成金・行政情報など、市民活動・NPOに役立つ情報が満載です。  
問い合わせは、[info@miyagi-npo.gr.jp](mailto:info@miyagi-npo.gr.jp)まで

## 6/18 名取市西部地区 「ミニミニ地域検定」でまちおこし

「子どもたちへ伝えたいこと」というテーマで地域の各団体が  
出題、40問のクイズ形式で検定を実施します。愛島、高館、  
増田西地区の小学生の皆さんの参加をお待ちしています。

●日時・場所：検定9:30～10:15 発表11:30

6月18日(土) 愛島公民館

6月25日(土) 増田西公民館

7月2日(土) 高館公民館

●参加費：無料

●主催：NPO法人生涯学習実践塾

●連絡先：担当：齋藤 TEL：022-399-8694

## 6/21 福島の子のサロン きびたん'S

震災の影響で福島県から仙台市に転入してきた親子向けのサ  
ロンです。故郷が福島の方、福島に住んだことがあり、応援  
したい方も参加可能です！ゆっくりゆったりしたサロンを展  
開しています。お待ちしております。

●日時：各日共通10:30～12:30

6月21日(火)、7月15日(金)

●場所：のびすく泉中央・活動室

(仙台市泉区泉中央1-8-6)

●内容：お茶を飲みながら、子育ての話、故郷の話、自  
分のことなど…ゆったりトークをしませんか？

●対象：震災の影響で福島県から転入してきた乳幼児親子、  
福島を故郷に持ち、福島を応援している乳幼児親子

●定員：15組(要事前申込み)

●参加費：無料

●申込方法：下記連絡先にTELで申込み

※見学してみたい方、申込みなしでも参加可能  
です。直接会場へお越しください。

●主催：一般社団法人マザー・ウイング・ふくしま子ども  
支援センター、仙台市子育てふれあいプラザ  
のびすく泉中央

●連絡先：仙台市子育てふれあいプラザ のびすく泉中央  
TEL：022-772-7341

(月曜・祝日の翌日を除く10:00～17:00)

URL：http://www.nobisuku-sendai.jp/n\_izumi/

## 6/23 行事食を味わう～行事にまつわる食とミニ講座～ 6月「七夕の会」

四季四季折々にある節句や記念日にお祭り。いにしえより、  
自然の恵みに感謝し、家族の成長や健康を願い、「食」ととも

に祝ってきました。おりざの家では、日本の伝統行事を見直  
し、そこに伝わる心と食を考える講座を企画しました。

●日時：時間すべて11:30～13:30

6/23(木)、6/24(金)、6/25(土)

●場所：おりざの家(仙台市太白区長町1-12-14)

●定員：各日12名(お子様連れでの参加も受付)

●参加費：各日1,500円(お食事・飲み物・デザート付き)

●申込方法：開催前日までに下記連絡先まで申込み

●主催：NPO法人おりざの家

●連絡先：TEL/FAX：022-249-1625

URL：http://oriza1.jimdo.com/

## 6/24 つるがや元気会健康講座 医食同源のすすめ ～死ぬまで元気でいたいなら～

毎日ごく自然に口にできて、それでいて健康維持や病気の予  
防に役立つ「ほんもの」…それこそ「医食同源」の心です。

●日時：6月24日(金) 14:00～15:30

●場所：新鶴ヶ谷市民センター

(みやぎ生協鶴ヶ谷店西隣り)

●講師：岡 希太郎氏(東京薬科大学名誉教授・薬学博士)  
鈴木 聡氏(NPO法人HAB研究機構事務局長・理学博士)

●参加費：無料

●主催：つるがや元気会

●連絡先：ひまわり手芸店(芦澤) TEL：022-251-5663

## 6/25 エル・パーク仙台30周年イベント 対談 鷲田清一×遠藤恵子『足もとから未来志向。』

エル・パーク仙台は、開館から30年を迎えます。今年は「30  
周年イヤー」として、様々なイベントを開催！今回はそのキッ  
クオフイベントとして、「対談 鷲田清一×遠藤恵子『足もとから  
未来志向。』」を開催します。2人の対談を通して、「ここから」  
「これから」を探求します。

●日時：6月25日(土) 13:30～15:00

●場所：エル・パーク仙台 5階セミナーホール

(仙台市青葉区一番町4-11-1 仙台三越定禅寺通り館)

●登壇者：鷲田 清一氏(哲学者、せんだいメディアテーク  
館長、京都市立芸術大学学長)

遠藤 恵子氏(公益財団法人せんだい男女協働参  
画財団アドバイザー・フェロー)

●定員：100名(抽選)

●参加費：無料

●申込方法：下記連絡先にTEL・FAXで申込み。下記連絡先  
のURLリンク先からも申込み可能

●申込締切：6月10日(金)

社の伝言板

# ゆきるに 協賛広告を 載せてみませんか？

月刊社の伝言板ゆるるは、県域全体を対象に9,000部を発行しています。  
この誌面を貴社・貴団体の広告ツールとして利用しませんか？

サイズ(横×縦、単位:mm)	協賛金	
50×180 掲載箇所 p.10、11、13、14、15	市民活動団体 (NPO法人含む)	10,000円
	上記以外 (企業、自治体など)	30,000円
100×180 掲載箇所:裏表紙	一律	50,000円

※上記料金は作成済み広告データを持ち込んだ場合です。  
※料金・詳細については、社の伝言板ゆるる事務局(連絡先は裏表紙に  
記載)までお問合せください。

## 6/16 ワード・エクセル・パワポ講座

- 日時・内容：各日10:00～12:30  
6月16日(木) タブレットでピクニックを楽しもう  
※6月23日(木)にピクニック実施  
6月24日(金) オフィス活用術  
7月14日(木) ショートカットキー活用
- 場 所：石巻市NPO支援オフィス
- 参加費：1講座1,500円(テキスト代含む)
- 定 員：各10名  
※参加人数が3名に満たない場合、中止することもあります。
- 申込方法：下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで申込み  
申込み時、希望講座名・氏名・連絡先をお知らせください。
- 主 催：NPO法人パソコンママネット
- 連絡先：〒986-0832 石巻市泉町3-1-63  
石巻市NPO支援オフィス内 Lc13  
TEL/FAX：0225-23-0822  
※受付時間9:00～16:00(月～金)  
E-mail：npo@pasomama.com  
URL：http://www.pasomama.com/

## 6/18 「地域の場と人、NEWSづくり」公開フォーラム ～ファイブブリッジ開設10周年記念～

2006年にオープンしたコミュニティスペース・ビズカフェ「Five Bridge (ファイブブリッジ)」は今年6月に10周年を迎えます。これまでの10年を総括・検証し、これからの10年の地域の場と人、NEWSづくりの役割と未来を共に考えるフォーラムを開催します。

- 日 時：6月18日(土) 11:00～18:30  
第1部プレフォーラム 11:00～12:00  
第2部メインフォーラム 13:00～18:30  
出展ブース 11:00～18:00  
※詳細は、下記URL参照  
<https://www.facebook.com/events/213450319009495/>
- 場 所：せんだいメディアテーク オープンスクエア  
(仙台市青葉区春日町2-1)
- 参加費：無料
- 申込方法：申込不要(直接会場にお越しください)
- 主 催：NPO法人ファイブブリッジ
- 連絡先：E-mail：info@five-bridge.jp  
URL：http://www.five-bridge.jp/

## 6/18 ワールド・ビジョン・カフェ in 宮城

遠い国に住むチャイルドへ思いを馳せませんか。ワールド・ビジョン・ジャパンの活動についての理解をより深めるだけでなく、「これまでチャイルドへどんな手紙を書けばいいんだろう」、「どんな人たちが支援に加わっているのだろう」など、日ごろの疑問を直接解消していただく機会になればと願っています。

- 日 時：6月18日(土)14:00～16:30
- 場 所：仙台青葉カルチャーセンター4階403号  
(仙台市青葉区一番町2-3-10)
- 内 容：・団体紹介  
・インド支援地活動報告  
・交流会 等
- 対 象：どなたでも参加可
- 参加費：無料
- 申込方法：参加ご希望の方は3日前までに、下記TEL・E-mail・HP申込フォームから申込み
- 主 催：NPO法人ワールド・ビジョン・ジャパン
- 連絡先：TEL：03-5334-5351(平日9:30～17:00)  
E-mail：dservice@worldvision.or.jp  
URL：https://www.worldvision.jp/

## 6/18 6月 すんぷちよのダンスワークショップ オドリノタネ

赤ちゃんを連れて、家族で、カップルで、障がいがあってもなくてもどなたでも参加できるダンス?ワークショップです。ダンスの後に?が付くのはきっとみんなが想像するダンスとちょっと違うから。あなたのオドリノタネが目覚めます!

- 日時場所：各日共通 土曜日10:30～12:00  
6月18日 宮城野区中央市民センター和室1  
6月25日 宮城野区中央市民センター和室1
- 内 容：音楽によって、適度な運動でからだリフレッシュ!  
座ったままでも、それぞれのペースで大丈夫!
- 対 象：年齢、性別、障がいの有無を問わず参加可能
- 参加費：一般 500円  
高校生以下・障害者 300円  
ファミリー割 800円(世帯を同じくする方何人でも)  
※未就学児・ガイドヘルパー無料
- 持 ち 物：動きやすい格好で、飲み物、タオルなどを持参
- 申込方法：下記連絡先まで申込み
- 主 催：NPO法人アートワークショップすんぷちよ
- 連絡先：TEL：070-5017-5904  
E-mail：sunp.yoyakumail@gmail.com  
URL：http://www.sun-pucho.com/

### 縦覧中

●縦覧中の団体の申請書類はこちらから確認できます

■宮城県 <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/seturitu-zyuran.html>  
■仙台市 [http://www.city.sendai.jp/d01/1202909\\_1433.html](http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html)

### !! 仙台市における認証手続きの変更について

国家戦略特別区域法第24条の4の規定により、仙台市では特定非営利活動促進法の特例が適用され、仙台市が所管するNPO法人の認証申請(設立、定款変更、合併)における申請書類の縦覧期間が、2カ月から2週間に短縮される等、認証手続きが変更になりました。仙台市は、縦覧期間中の申請書類をホームページで公表します。右記のURLからご確認ください。■[http://www.city.sendai.jp/d01/1202909\\_1433.html](http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html)

### NPO法人の設立を新しく申請した団体

団体名	所在地	活動内容	受理日
宮城県等 子どもにやさしい まちづくり	石巻市	子どももおとなも幸せを感じ暮らしを社会の実現を目指すことを目的として、市民、NPO、行政を巻き込み、あらゆる場面で子どもが参加できる場をつくる事業を行うもの	5/2

### 宮城県のNPO法人数

# 808 団体

●宮城県等所轄：388団体 ●仙台市所轄：420団体

※2016年5月10日現在

### NPO法人に認証された団体

団体名	所在地	活動内容	認証日
宮城県等 石巻・田代島 しまおこし隊	石巻市	石巻市及び田代島の活性化と海洋レジャーの振興に寄与する事業を行うもの	4/20

## 事業案内

### 協働アンテナショップ

#### 小物と焼き菓子のお店「エフブンノイチ」オープン

.....

あなたが心地よいと感じる瞬間。その時間には必ず「1/f (エフブンノイチ)」が存在する。障がいがある仲間たちがつくりあげた雑貨やお菓子たちは、ほっと一息つけてくれるリズムがあります。そんな1/fを感じるあなたの「一点もの」、ここで探しませんか？

- 時間：11:00～16:00(定休日は、土・日・祝日)
- 場所：仙台市青葉区中央3-3-5  
(日之出620駐車場精算所となり)
- その他：4団体(NPO法人麦の会「コッペ」、NPO法人桑の木、NPO法人ソキウスせんだい「アトリエソキウス」、NPO法人みどり会「みどり工房若林」とNPO法人みやぎセルフ協働受注センターが運営委員会を立ち上げ、事業所の協働アンテナショップをオープンしました。
- 連絡先：小物と焼き菓子のお店「エフブンノイチ」  
TEL/FAX：022-395-8818  
E-mail：fbunno1@sage.ocn.ne.jp  
URL：fbunno1.wix.com/home

## イベント

### 5/7 どこコレ?—おしえてください昭和のセンダイ—

.....

20世紀アーカイブ仙台では、昔の写真や8ミリ映像の収集・保存を行っています。集まった写真の中には、どこを撮ったのか、いつごろのものか、わからないものがたくさん。会期中、そんな写真を会場に展示しますので、皆さんが知っている情報を教えてください。

- 場所：5月7日(土)～6月26日(日) 9:00～22:00
- 場所：せんだいメディアテーク 7階ラウンジ  
※5月26日(木)、6月23日(木)は休館日  
(仙台市青葉区春日町2-1)
- 主催：NPO法人20世紀アーカイブ仙台  
せんだいメディアテーク
- 連絡先：NPO法人20世紀アーカイブ仙台  
TEL：022-387-0656 FAX：022-387-0651  
E-mail：npo@20thcas.or.jp  
URL：http://20thcas.or.jp/

### 6/12 大切な人を亡くした方のわかちあいの会 …大切な人を亡くしたとき…

.....

わかちあいの会では、ご遺族同士が、喪失による悲しみ、怒り、辛いお気持ちなどを、静かに語り合います。日常生活で語れなかったことを、ご遺族同士わかちあっていただく安心な場所です。

- 日時・場所：◆石巻会場：6月12日(日)  
時間14:00～16:30【毎月第2日曜日】  
場所：カリタスジャパン石巻ベース  
(石巻市末広町3-14)

- ◆仙台会場：6月18日(土)  
各日14:00～16:30【毎月第3土曜日】  
場所：あしなが育英会 仙台レインボーハウス  
(仙台市青葉区五橋2-1-15)
- ◆気仙沼会場：6月26日(日)  
各日13:30～16:00【偶数月第4土曜日】  
場所：気仙沼市民健康管理センター「すこやか」  
(気仙沼市東新城2-2-1)

- 対象：大切な方をなくされた方、どなたでも参加可能
- 参加費：無料
- 申込方法：事前の申込みは、必須ではありませんが準備の都合上、ご連絡頂けると助かります
- 主催：NPO法人仙台グリーンケア研究会
- 連絡先：TEL：070-5548-2186  
E-mail：griefoffice@gmail.com  
URL：http://www.sendai-griefcare.org/

### 6/14 nisipiricaと仕立て屋さん 初夏初夏サマー

.....

nisipiricaの織り布はいろいろの方のご協力で、新しい形になります。洋服、帽子、ぬいぐるみ…。織りが生かされたデザインを考え、形にしてくださいの仕立て屋さん。今回の展示会はそんな仕立て屋さんを私たちの織りを通して紹介し、その他織り製品も販売します。

- 期間：6月14日(火)～6月19日(日) 11:00～20:00  
※最終日は16:00まで
- 場所：TURNAROUND (ターンアラウンド)  
(仙台市青葉区大手町6-22 久光ビル1階)
- 主催：nisipirica、NPO法人黒川こころの応援団
- 連絡先：NPO法人黒川こころの応援団  
〒981-3621 黒川郡大和町吉岡岡下47  
TEL：070-5546-8669  
E-mail：info@nisipirica.com  
URL：http://m-kissa.com

### 6/16 基礎から学ぼう! NPO・市民活動団体のための会計初級講座

.....

「経験がないのに会計担当になってしまった」、「請求書や領収書の整理の仕方は?」といったお悩みはありませんか?今回は、会計の考え方から、帳簿の付け方、伝票の整理方法など、会計・経理担当が最低限知っておきたい会計スキルを分かりやすく学びます。

- 日時：6月16日(木) 13:30～16:30
- 場所：みやぎNPOプラザ 第2会議室
- 講師：小野 恵子氏(会計サポーター)
- 内容：会計業務の流れ、帳簿の付け方、伝票の整理方法など
- 対象：NPO・市民活動団体の会計担当者、これから会計を担当される方、再確認したい方など
- 定員：20名(先着順)
- 参加費：1,000円(税込)
- 持ち物：筆記用具・電卓
- 申込方法：申込書に必要事項を記入のうえ、下記連絡先にFAX・E-mailで申込み。申込書は下記URLリンク先からダウンロード可能(TELでの申込みもお受けします)
- 主催：宮城県(みやぎNPOプラザ)
- 企画実施：認定NPO法人杜の伝言ゆるる
- 連絡先：みやぎNPOプラザ(連絡先はP8をご覧ください)  
URL：http://www.miyagi-npo.gr.jp/plaza/jigyoku/koza\_k20160616.html

- 応募主体：NPO法人KIDS NOW JAPAN
- 連絡先：〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
みやぎNPOプラザ内LC4  
TEL：022-291-1702 FAX：022-291-1703  
E-mail：kidsnow.2012@gmail.com  
URL：http://www.kids-now.net/?p=2312

TEL：090-5902-0307  
E-mail：info@codopany.org

## 石巻復興支援ネットワーク(やっぺす) スタッフ募集中!

石巻復興支援ネットワーク(やっぺす)では、現在2つの担当スタッフを募集しています。震災から5年が経った石巻。これからの5年をともに作っていくやり甲斐のある仕事です。石巻の復興の現場に、是非あなたの力をお貸しください!

### 【復興コーディネート担当(非常勤)】

- 業務内容：主に県外の企業、団体その他の視察、ボランティア活動、研修などの受入れおよび、支援ニーズのマッチングおよびコーディネート業務
- 給与・待遇：応相談(業務内容・頻度による)
- 勤務時間・休日：応相談(業務内容による)  
月3日程度～(常勤ではなく、コーディネート業務ごとに勤務する形態)

### 【石巻に恋しちゃった事務局スタッフ(常勤・宮城県復興応援隊員)】

- 業務内容：「石巻に恋しちゃった♡」実行委員会の事務局業務(プログラム開発、運営、調整および広報、地域の達人の発掘等)
- 給与・待遇：月給166,000円～250,000円(社会保険完備)  
住居手当、通勤手当、別途支給 ※試用期間有
- 勤務時間・休日：9:00～18:00(休憩1時間)  
週休2日制(土・日・祝日)ただし、必要に応じて勤務時間の変動、残業・休日出勤有  
有給休暇、年末年始休暇、その他法人が定めた休暇有

### 【共有事項】

- 雇用期間：採用時から2017年3月31日(継続の可能性有)
- 勤務地：石巻復興支援ネットワーク事務所(JR石巻駅前徒歩1分)および石巻市内(活動によっては、東松島市、女川町、仙台市などへの出張も有)
- 応募条件：・パソコン、マイクロソフトWord、Excel、インターネット等が使える方  
・SNS等を通じた情報発信に抵抗のない方  
・普通自動車免許(AT限定可)をお持ちの方
- 募集人数：若干名
- 応募方法：履歴書、職務経歴書、志望動機書(書式自由)を郵送またはメールで送付。後日、担当者より連絡します。
- 応募主体：NPO法人石巻復興支援ネットワーク
- 連絡先：採用担当：山口  
〒986-0825 石巻市穀町12-18  
石巻駅前ビル4階  
TEL：0225-23-8588  
E-mail：info@yappesu.jp  
URL：http://yappesu.jp/news/2016/04/13456/

## 学習ボランティア募集

発達障がいを持つ小学生、不登校生の中学生に寄り添って、やさしく、おもしろく、ていねいに教えていただける方を募集しています。

- 活動日：主に土曜日、平日の夜など(要相談)
- 活動場所：「ともだち館」  
(仙台市青葉区北山2-1-16 セントラル北山202)
- 活動内容：小学生には算数や漢字、中学生には数学や英語を教えていただきます。
- 申込方法：下記連絡先にTEL・E-mailで申込み
- 応募主体：NPO法人生涯発達支援センター
- 連絡先：〒981-0967 仙台市青葉区山手町28-10  
シェアハウス北山  
TEL：080-6001-8805(担当：小椋)  
E-mail：tomodachikan@yahoo.co.jp  
URL：http://ameblo.jp/tomodachikan/

## 有給スタッフ募集

### 子ども∞感ぱにー 新スタッフ募集!!

子どもの遊び・育ちに関心がある人!人と関わることが好きな人!子ども∞(むげん)感ぱにーで一緒に働く仲間になりませんか?

- 職種：プレーワーカー
- 業務内容：①屋外型の子どもが集まる施設の開催及び運営  
②子どもと大人、子どもと地域を繋ぐコーディネート  
③ブログの更新や報告書などの事務作業
- 給与・待遇：150,000円 ※雇用保険・社会保険加入  
(試用期間1ヶ月間は、140,000円)
- 雇用期間：採用時から2017年3月31日(勤務良好の場合、更新の可能性有)
- 勤務地：宮城県石巻市鹿妻南2-1-7
- 勤務時間：9:15～17:45(実働7時間30分、昼休憩1時間)
- 休日：月6日～7日  
(お盆休み、年末年始休暇、年次有給休暇有)
- 応募条件：普通自動車免許をお持ちの方(AT限定の方は要相談)
- 募集人数：若干名
- 応募方法：下記連絡先に問合せのうえ、応募
- 応募主体：NPO法人子ども∞感ぱにー
- 連絡先：事務局(担当：榎谷(ますたに))

## ありがとうございます!!

今月の新入会員・継続会員 (2016.5.16現在)敬称略

- 正会員 50名
- 賛助会員 99名

<仙台市> ●上関瞳 ●小野寺真美 ●長山まどか ●飯田浩江  
<名取市> ●後藤和広

寄付を頂いた方々 <北海道> ●堀川泰浩

## 会 員 募 集

会員種類	年会費
正会員個人・NPO	10,000円
正会員法人	20,000円
賛助会員個人	ー□ 3,000円
賛助会員NPO	ー□ 5,000円
賛助会員企業・団体	ー□ 20,000円

※正会員以外は、総会での議決権がありません。

### 郵便振替口座

口座番号 **02250-0-43800**

加入者名 **特定非営利活動法人 社の伝言板ゆるる**

会員申込の方は、通信欄に会員の種類をご記入ください。

# information

5月15日までにゆるる編集部に届いた情報です。  
詳細は各情報の連絡先にお問い合わせください。

## ボランティア情報

### うらと菜の花プロジェクト ボランティアさん大募集中!

.....  
仙台白菜の「菜の花畑の再生」を目的としたHigh-Fiveが力を入れているプロジェクトです。詳細はHPをご覧ください。

- 活動内容：菜の花畑を耕したり草取りをしたり追肥など
- 活動日：6月25日(土)(年間を通して定期的に活動。※作業は主に水曜日・雨天中止)
- 活動場所：塩竈市浦戸諸島
- 募集人数：若干名
- 募集資格：どなたでも。学生さん・親子参加大歓迎!! 「冬休みの間」、「月1、2回」など短期間や日数・曜日指定でも登録可能
- その他：往復の船賃と昼食(お弁当持参)が自己負担 飲み物・軍手持参 ※尚、野外活動の為ボランティア保険への加入をお願いします。保険につきましてはお近くの社会福祉協議会へお問合せください。
- 申込方法：下記連絡先にTELで申込み 団体HPからも申込み可能
- 応募主体：NPO法人High-Five
- 連絡先：〒985-0086 塩竈市千賀の台2-12-7  
TEL：080-5738-5856(平日9:00~17:00)  
URL：http://npo-high-five.jimdo.com/

### 「志誠塾『おおさき寺子屋』」開設に向けた【大学生・短大生・専門学校生の運営スタッフ及びサポーター募集

.....  
Synapse40では、6月より経済的に恵まれず、学ぶ意欲はもってはいないものの機会がない小5~中学生を対象とした学び直し「志誠塾『おおさき寺子屋』」を開設します。私たちと一緒に運営スタッフや子どもに寄り添い支えるサポーターとして活動しませんか?

- 定員：大学生・短大生・専門学校生 10名程度
- 活動期間：2016年5月~2017年3月
- 活動曜日：隔週日曜日午前中及び毎週の木曜日夜間(曜日は応相談)
- 活動時間：日曜日9:00~12:00及び木曜日夜間18:00~21:00の間の2.5時間程度 (運営スタッフは曜日・時間は要相談)
- 活動場所：大崎市古川地区内某所
- 役割：志誠塾「おおさき寺子屋」の運営に関わる業務・小中学生へのサポート
- 説明会・研修：大崎市民活動サポートセンター(古川駅前ふるさとプラザ)にて後日連絡
- 条件：・Synapse40の理念に共感していること  
・継続参加できること
- 申込方法：下記連絡先までお申込みください。申込み時、メール件名に「志誠塾『おおさき寺子屋』」運営ス

タッフ及びサポーター参加希望とし、①お名前(ふりがな)、②大学名、学部、学科、学年③E-mail、④TEL、⑤参加動機、⑥参加希望内容(運営スタッフ・サポーター)、参加可能な日時をお知らせください。

- 応募主体：NPO法人Synapse40
- 連絡先：担当：代表理事 千葉 繁美  
〒989-6105 大崎市古川福沼3-13-25  
TEL：080-1811-3744 FAX：0229-22-2886  
E-mail：synapsemail40@gmail.com

### 医療関連 英語ボランティア募集

.....  
今回、中国大連への短期間の視察ツアー(夏休みを利用しモニター留学等)を実施します。それにともない団体のスタッフに医療関連の英語について教えていただける方を募集します。

- 団体概要：「医療ツーリズム」とは医療を受ける目的で他国に渡航することです。「宮城医療ツーリズムの会」は、アジア近隣の方に日本の高度な技術による病気・疾患の検査や治療のために宮城県に来て頂くことを目的に設立しました。
- 活動場所：みやぎNPOプラザ
- 活動日：応相談
- 対象：医療系・病院で英語の研修を行った実績のある方 仙台市内で看護職の実績があり英語を教えることのできる方
- 申込方法：下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで申込み
- 応募主体：宮城医療ツーリズムの会
- 連絡先：〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
みやぎNPOプラザ LC29  
TEL：022-228-7488 FAX：022-256-0533  
E-mail：mmt@flaghive.com  
URL：http://flaghive.com/mmt/

### 育樹活動のボランティア募集

.....  
KIDS NOW JAPANは千年希望の丘(宮城県岩沼市)の森づくりに取り組んでいます。苗木は2、3年は手入れをし、雑草に負けないように育てることが重要です。私たちと一緒に森を育てませんか?

- 活動日時：6月から10月の第3土曜日 9:00~12:00(予定)
- 活動場所：千年希望の丘
- 活動内容：植樹、草抜き、チップ散布  
※季節等によって作業内容は変わります
- 参加費：500円(小中学生300円)  
※KIDS NOW JAPANで定期的に行う活動(6月から10月第3土曜9:00)に参加する場合は無料
- 持ち物：リュック、汚れてもよい服装、運動靴、飲み物、タオル、移植ベラ(スコップ)、軍手(ゴム手袋)
- 申込方法：下記連絡先へメールで活動希望日時・人数・代表者名をお知らせください。
- その他：学生の方には「ボランティア活動証明書」を発行。事前にボランティア保険の加入をお願いします。



東北ろうきん **キャンペーン期間**

**サマー 6/1(水)~7/31(日)**  
**キャンペーン2016**

店頭表示  
金利に  
金利上乗せ

**年0.10%**

新規で5万円以上の定期預金(1年もの)を  
お預入れの方は店頭表示金利に年0.10%  
を上乗せします。

\*「新規預入れ」のみ、「増額預入れ」は対象外です。  
\*窓口での預入れに限ります。  
\*上乗せ金利は、「初回満期日」までとなります。  
\*個人のお客様が対象となります。  
\*「ふれ愛預金」「特別金利定期預金」等、一部対象外となる預金があります。

下記対象取引のいずれかをご契約・お申込みいただいた方に

**スマートエマーゼンシーボトル**  
(簡易防災グッズ)をもらってプレゼント!!

①定期預金(5万円以上の新規お預入れまたは増額書替え)  
②積立型預金(財形・エース預金)の年間積立額5万円以上の  
新規契約または3万円以上の増額契約  
③マイプランの新規ご契約  
④無担保ローン(マイカーローン・無担保住宅ローン・教育ローン・フリーローン)の新規ご契約  
⑤住宅ローンの新規お申込み

\*ATMやろうきんダイレクトでの取引も対象となります。(店頭でのお申し出が必要となります。)  
\*キャンペーンのプレゼントは、個人のお客様が対象となります。\*スマートエマーゼンシーボトルのプレゼントは「1お取引項目につきお一人様1つ」となります。  
\*対象の商品概要については、店頭に説明書をご用意しております。\*詳しくはお近くのろうきん窓口にお問合せください。



**熊本地震復興支援**

お客様の預金が、復興支援につながります!!

上記キャンペーン定期預金にお預入れいただいた合計金額の  
0.1%相当額を東北ろうきんが熊本地震の被災地に寄付します。

\*この取組みで、キャンペーン定期預金にお預入れいただいたお客様からの寄付金等のご負担はありません。

2016年6月1日現在

会員になって、地域が元気になる  
活動を一緒に応援しませんか

**会員募集中!**

杜の伝言板ゆるるは「地域の課題を自分達で解決しよう!」と取り組む  
市民活動団体をサポートするとともに、市民の皆さんが市民活動やボ  
ランティアに興味をもち、参加しやすい環境づくりを進めています。  
活動の柱となる月刊誌の発行は、今年で20年を迎えます。毎月欠かさ  
ず発行できたのは、皆さまの温かいご支援のおかげです。  
これからも安心して暮らせる地域づくりのために、多様な情報発信と  
支援活動を続けていきます。温かいご支援をお願いいたします!

「認定NPO法人」である当法人へのご寄付は、  
税制上の優遇措置(寄付控除)の対象となります。  
(詳しくは、お近くの税務署や税務相談室までお問合せください)

正会員		賛助会員(税制優遇対象)	
個人	10,000円	個人	3,000円
NPO	10,000円	NPO	5,000円
法人	20,000円	法人	20,000円

\*正会員…議決権有 / 賛助会員…議決権無  
\*会費の有効期間は6/1~5/31の1年間(入会は年間通して可)  
\*ご寄付も随時、承っております。

**“NPO会計の入門書”**  
**「Q&A NPO会計マニュアル」**  
**改訂版がついに完成!**

簿記知識や、経理経験のない人が、突然NPOの会計担当者になった  
場合でも「最低限これだけは知っておいて欲しい!」ことをできるだけ  
優しくまとめたマニュアル本です。  
業務を円滑に進めるための手引書として、ぜひご活用ください!

- 著者:認定NPO法人NPO会計税務専門家ネットワーク
- 発行団体:認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
- 価格:¥800(税込)
- 問合せ・販売先:みやぎNPOプラザ(連絡先はP8参照)

